

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
現代の国語	第一学習社「高等学校 現代の国語」	2	工業科全科 1年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。</p> <p>論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p>
---------	--

2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・「本当の自分」幻想 ・羅生門 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・話や文章に含まれている情報の扱い方に関してその妥当性や信頼性に対する吟味ができた上で、情報と情報の関係を理解する。 	中間
		5		
		6		期末
		7		
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ものことば ・無彩の色 ・フェアな競争 ・砂に埋もれたル・コルビュジエ 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・内容や構成、論理の展開を捉え、要旨を把握することができる。 ・情報を相互に関連付け、内容を理解した上で、自分の世界や考えを広げたり深めたりすることができる。 	中間
		9		
		10		期末
		11		
		12		
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・城の崎にて 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・作品中に登場する生物の死を通じて、死生観について考えるとともに、自分の考えを広げたり深めたりする。 	学年末
		2		
		3		

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使う力を身につけている。 ・言葉の特徴や使い方に関する知識や技能を身につけている。 ・話や文章に含まれている情報の扱い方に関してその妥当性や信頼性に対する吟味ができた上で、情報と情報の関係を理解している。 ・引用の仕方やその必要性、推論の仕方を理解し、身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や場に応じて、自分の立場を明らかにしながら論理的に話を展開する力を身につけている。 ・聞き取った情報を整理し、論点を共有しながら、話し合いの中で自分の考えを広げたり深めたりする力を身につけている。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて、効果的に資料や機器を効果的に用いたりするなど、表現活動を工夫する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して社会に関わろうとしている。

(2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストおよび定期テスト。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・グループ学習・評価カード等。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察・相互評価

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>普段から確かな語彙力の獲得に努めよう。(漢字テストの練習や漢字検定の取得) また、教科書を読むこと以外に新聞や本に親しみ「読むこと」が特別な事柄ではないようになっておこう。</p>
